



五稜

〈五稜の精神〉
勉学・誠実・努力
創造・健康

岩見沢市立上幌向中学校 学校だより 第5号 令和5年7月21日発行

「自己有用感」を高めるために

校長 高田 恭介

今から28年前の話です。教員になって2年目、私は小学5年生の担任をしていました。その学級にSくんがいました。ある日算数の勉強をしているとき、突然Sくんが、「先生！先生！くる！くる！くる！」と大声で叫び始めたのです。そして、Sくんを見ると机の両端を両手で力いっぱい握りしめているのが見えました。その数秒後、突然大きな地震が教室を揺らしたのです。地震は、数秒で収まり、学級のみんなが一人二人と机の下から出てきました。全員が座ったところで、学級はザワザワしていましたが、みんな同じことを疑問に思っていることがわかりました。「S、この地震の前にくる！くる！って叫んでたけど、もしかして地震がくるってこと？」Sくんは、少しはにかみながら「そう」と答えました。「S、すげー」「なんでわかった？」「今度地震が来るときは教えてね」そんな賞賛の声と感心の笑顔があふれました。この地震予測が的中したことがきっかけで仲間たちのSくんへの態度がガラッと変わりました。そして、Sくんの学級で見せる態度にも変化がうまれました。自分がみんなの役に立つという自己有用感がSくんを変え、学級のみんなのSくんに対する態度も変わったのです。



「自尊感情」や「自己肯定感」という言葉はよく使われますが、「自己有用感」という言葉は、あまり聞き慣れないかと思います。国立教育政策研究所が作成している生徒指導リーフには、次のようなことが書かれています。

社会性の基盤となる「自己有用感」

—中略—

「自己有用感」は、他人の役に立ったり、他人に喜んでもらえたりすることによって生まれるものであり、相手の存在なしには生まれてこない点で、他の概念である「自尊感情」や「自己肯定感」とは異なります。ただ単に「クラスで一番足が速い」という自信ではなく、「クラスで一番足が速いから、クラスの代表に選ばれた。みんなの期待に応えるために頑張りたい」というような形の自信です。その意味で、「クラスで一番」であることよりも、重要なのは「自己有用感」を感じることです。

「自己有用感」を高めるには、「褒めること」よりも「認めること」が大切であるとも書かれています。大人が考えた基準ではなく、子どもなりのこだわりで努力したり工夫したりしたことについて、その行為を単に「よし悪し」で評価するのではなく、その子独自の取組を認め、その行為が自己成長や周囲へのよい影響をもたらしたことを評価する必要があります。

さて、7月22日（土）から26日間の夏休みとなります。家のお手伝いをひとつでもできた時には、家族の一員として重要な役割を果たせたことを認めて声をかけてほしいと思います。それによって、進んで協力できたと感じたり、自分から働きかけができたり、誰かの役に立つことができたりする喜びを感じ、自信や誇りを獲得することで、人間関係が社会性の基礎を形作っていくと考えるのです。

堂々と主張しました～少年の主張岩見沢大会



6月24日(土)に自治体ネットワークセンターで「少年の主張岩見沢大会」が開催され、本校からは2年の山岡莓果さんが出場しました。山岡さんは「ごはんが食べられる幸せ」というテーマを掲げて主張を展開し、会場の聴衆に対して最後まで堂々と発表していました。審査の結果、特別賞の「岩見沢市PTA連合会長賞」を見事に受賞しました。

粘り強く闘いました～中体連バドミントン大会



今年の中体連バドミントン大会は栗山町で開催されました。6月30日・7月1日の南空知大会では、熱戦の結果、個人戦女子シングルスで2年の松本さんが6位に入賞し、空知大会に進出しました。7月8日の空知大会では、残念ながら2回戦進出は果たせませんでした。最後まで全力でプレーしました。中体連に出場した選手の皆さん、大変お疲れさまでした。

SNSを上手に活用～情報モラル教室



7月5日(水)に東京からLINEみらい財団の樋口孝一様を講師に迎え、情報モラル教室を実施しました。インターネット上で発生するコミュニケーショントラブルの原因や対処法について、仲間と意見を交流する中で多様な考え方や感覚の違いを知ることができ、SNSの適切な利用について一人ひとりが考えを深めることができました。

専門家にご指導いただきました～1年サッカー出前授業



7月10日(月)に1学年のサッカー出前授業が行われました。コンソーレ北海道スポーツクラブでコーチを務める手塚泰象さんと濱大耀さんを講師に迎え、2時間ご指導をいただきました。普段はサッカーになじみがない1年生ですが、専門家から適切にご指導いただく中で着実に技術を高め、体をしっかりと動かして楽しく競技に取り組んでいました。

保護者の皆様へのお知らせ

●いじめアンケートの結果について

アンケート項目	1年	2年	3年	全体
今年の4月から今まで、嫌な思いをしたことがありますか。	4%	7%	0%	4%
今年の4月から今まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。	16%	27%	0%	16%
いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか。	100%	60%	89%	86%

いじめの未然防止・早期発見・早期対応を目的に「いじめアンケート」を5月に実施し、アンケート結果をもとに聞き取りを行って対応しました。本校では授業や日常的な活動に「ピア・サポート」を取り入れ、親和的学級集団づくりを進めていじめの防止に取り組んでおります。お子さまの様子で気になることがございましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

●教育実習のお知らせ

8月17日(木)から4名の学生を本校に受け入れ、教育実習を行います。教科と実習期間は国語が5週間、音楽が2週間、美術が3週間、技術が5週間です。実習生の配属先は国語が3A、音楽と美術は2A、技術は1Aです。8月の学校だよりで実習生を詳しく紹介します。

●安全で有意義な夏休みのために

学校ではお子さまが夏休みを有意義に過ごせるよう指導しておりますが、各ご家庭でも、交通安全・水難事故防止・SNSの適切な利用・熱中症や感染症の予防にご指導をお願いします。

●学校閉庁日の設定について

岩見沢市は学校における働き方改革の取組の一つとして「北海道アクションプラン」及び「岩見沢市立学校における働き方改革行動計画」に基づき、「学校閉庁日」の取組を全ての学校で実施します。これに伴い、本校でも夏季休業期間中の学校閉庁日を8月10日(木)・14日(月)・15日(火)に設定しますので、ご理解をお願いします。学校閉庁日に教職員は勤務しませんので、電話はメッセージによる留守番電話対応(録音機能はありません)とさせていただきます。なお、緊急連絡は次のメールアドレスをお願いします。

【緊急連絡用メールアドレス】kamihoromuic@edu.hamanasu.com

8月の行事予定

1	火	夏季休業(~16日)
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	口座振替日
8	火	
9	水	
10	木	学校閉庁日
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	学校閉庁日
15	火	学校閉庁日
16	水	夏季休業最終日
17	木	全校集会／教育実習開始／職員会議
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	委員会・P委員会
22	火	
23	水	1・2年朝自習期間(~8/30)
24	木	
25	金	
26	土	上幌向コミュニティ市
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	1・2年学力テスト
31	木	